

【編集・発行】

多気町勢和地域 資源保全・活用協議会

〒519-2211

三重県多気郡多気町丹生 1620-3

電話 0598(49)7077

Fax 0598(49)4828

ホームページ <http://seiwashigen.jp>



11 年目を迎えた多面的機能支払交付金を活用した活動も、今年度から新たに  
勢和地域全体(10 集落の広域活動組織)で「施設の長寿命化(3 カ年事業)」に取

り組むことになりました。前年度までは農業用施設の軽微な補修しかできなかったのが「施設の長寿命化」では、農業用施設  
の更新ができます。例えば、ゲートの更新や、土の水路から U 字溝の水路への更新、業者委託で作業も進めることもでき  
ます。この「施設の長寿命化」に勢和地域全体(10 集落の広域活動組織)で取り組むことにより、今まで手をつけられなかつ  
た多額の費用がかかる施設の補修や更新が可能になります。すでに、各地区から申請も上がってきており、今年度から 3 カ  
年事業で取り組んでいきます。



## 9 月から「施設の軽微な補修」始まりました！



夏の農業用施設の機能診断に基づき、9 月から軽微な補修があらこちらで始まりました。今年度の各地区からの  
申請カ所は、農用地 8 カ所・水路 87 カ所・農道 13 カ所・ため池 1 カ所、合計 109 カ所と前年度以上の申請となりま  
した。9 月に入り、3 班に分かれ現場を掛け持ちながら効率よく補修を進めています。毎日の作業を見ていると、サポ  
ート隊が中心になり、区長さんや地域の方と団結してひとつのチームとなり、常に先をみながら作業に取り掛かって  
くれているような感じがします。言わばチームプレーです！これが 11 年の積み重ねなんでしょうね！

小さい現場から、大きい現場、様々な施設や補修内容の違った現場をオールマイティにこなしていくみなさんの姿  
はとてまかっこよく、たくさんの方に知ってもらいたいと思っています。協議会のホームページでも、そんな姿をど  
んどんアップしていく予定です。ぜひ、ホームページご覧ください！



ちなみに、「施設の長寿命化」は、22 カ所の申請をいただいています。  
3 カ年、しっかりと取り組んでいきますので、ご協力宜しくお願い致します。

\*\*\*\*\*

### ～平成 29 年度 多面的機能維持向上活動にかかる予算～

【農地維持支払・資源向上支払い（共同活動）】	16,302,000 円	
【資源向上支払（長寿命化）】	11,173,000 円	<b>合計 27,475,000 円</b>

### 地域の方との会話で...

9 月に始まった軽微な補修、できるだけたくさんの現場に足を運  
び、地域の方とお話をさせて頂こうと思っています。先日も話をしていると、立梅用水の水利費で補修  
をしていると勘違いされている方が！！きっと、他にも勘違いされている方は多いはずです。この「多  
面的機能支払交付金」を活用した取り組みは、国や県、町からの交付金で取り組んでいます。




# 学校教育との連携 ～勢小オリジナルコミュニティスクール(SOCS)～

夏休みも終わり、子どもたちのお米づくりが再開しました。9月には、区長さん、サポート隊、協議会メンバーの方の助けもあり、無事に稲刈りはさかけ、脱穀、とうみを終えることができました。今後、枝豆の収穫、大豆の収穫、きな粉や豆腐づくりなど、収穫したものを加工して食べる！という、子どもたちが収穫の喜びを味わう活動になります。ぜひ、地域の方や保護者の方にも参加頂き、子どもたちとの時間を楽しんで頂きたいと思っています。子どもたちとの活動は本当に楽しいんですよ♪

小島さんから稲の刈り方を教えて頂いています。




刈った稲を束ねるの、すごくむずかしい〜 



北浦先生の田んぼでブックトーク。ほんたうステキな時間です



さあ!! 稲刈りスタートです!! 




りっぱな稲はす掛けできました。



2週間後、脱穀・とうみしました。



10月10日は、1・2年生と枝豆収穫します 

## 今年度から「メダカ池をのぞいてみよう！」にかわりました！

21年間絶えず開催されていた「メダカまつり」が、今年度から、生きもの観察やおおもの賞争奪戦に特化した「メダカ池をのぞいてみよう！」にかわりました。



みなさんは、メダカのオスとメスの見分け方、メダカの寿命や好んで食べるエサ、知っていますか？今回は台風接近のため中止となってしまいましたが、来年はメダカ池にすむたくさんの生きものについて学べたらいいなと思っています。来年こそは、晴れてほしいなあ〜。



## ～農村環境保全活動～

花・あじさいいっぱい運動協議会からのお知らせ

「花・あじさいいっぱい運動」は、農村環境保全活動の中心的活動として継続頂いています。10月になると各地区で苗の植え替えが始まってくる頃かと思えます。今回、相可高校の生産経済課の学生さんたちが育ててくれた苗を多気町勢和地域資源保全・活用協議会が1000ポットほど一括で購入させて頂くことができました。各地区、区長さんを窓口とし、各ボランティア団体さんに配布したいと思います。

地元の学生さんたちが育ててくれた苗が、あちらこちらできれいな花を咲かせてくれるのが楽しみです。

### 農村環境保全活動 朝柄地区



朝柄地区では、花・あじさいいっぱい運動の（まかに）休耕田を活用した景観づくり活動も行なわれています。使われなくなった田んぼも活用し毎年素敵な花畑を作られています。これからもよろしくお願ひ致します。

